



まっころん

まぼし

令和6年3月

・第70号・

編集・発行 馬橋地区社会福祉協議会 広報部

松戸市馬橋 1854-3 馬橋東市民センター内 Tel&Fax 346-2758

馬橋地区社協の
協力町会・自治会

馬橋上宿・中宿・下宿・西・北・坂・前田各町会，中根町会，新作1丁目・第2・第3各町会
プロムナード北松戸自治会，三ヶ月町会，幸谷町会，中和倉第1・第2・第3各町会
八ヶ崎第1・第2・第3・七丁目・新町各町会，竜房台自治会，新松戸ガーデニア自治会

《住んで良かったと思えるまちに》



馬橋地区社会福祉協議会

会長 恩田忠治



元日に能登半島地震が発生しました。この地震によりお亡くなりになりました。方々のご冥福をお祈りいたしますと共に被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。地震大国日本、どの地域で発生してもおかしくない状況です。私達も常に心しておかなければと思います。昨年は新型コロナウイルスが5類に位置付けられた事により地域活動も少しずつ開催されました。地区社協の事業も地域の多数の皆様に参加をいただき開催することが出来ました。ふれあい広場・音楽祭では八小、八二小、馬橋小、三中、松高、ジゼルバレエの参加をいただき素晴らしい演奏等に感動しました。今年も昨年同様、地域福祉の推進と共生社会を目指し、皆さまが楽しく参加され繋がりが取れる活動を進めてまいります。

第41回松戸市福祉大会



令和6年2月4日(日)

松戸市民会館大ホールにおいて社会福祉法人松戸市社会福祉協議会主催第41回松戸市福祉大会が開催されました。



多数の来賓を招いての式典では、社会福祉の増進に寄与、貢献された方々と団体に表彰状・感謝状がそれぞれ贈呈され、その功績を讃えられました。

当地区からは12名の方々が受賞されました。式典後のイベントでは、松戸市立第六中学校管弦楽部の演奏が行われました。

地元出身のシンガーソングライター 坂本卓也さんとコラボレーション企画もあり、手話や手拍子で会場が一体になり盛り上がりました。



『 **できることを！ できる時に！ できる人が！** 』

馬橋地区社協と一緒にボランティア活動をしませんか？

ご興味のある方は、お気軽に お問い合わせください!! 馬橋地区社協 電話 047-346-2758

※9月下旬にボランティア説明会を開催予定です。詳細の日時は 次号をご覧ください。

子育て支援部

子育てサロン



おかあさんと遊ぼう



春の日差しをたっぷり浴びて、桜の花も開花する季節になりました。

子育て中のお母さんお父さん、お子様と一緒に遊びに来ませんか。お友達と一緒に元気に遊びましょう。

先月、子育てサロンの研修会がありました。

この研修を活かして、スタッフ一同、子育てサロンに取り組んでいきます。



◆ 馬橋会場

(王子神社境内馬橋集会所)

毎月第1火曜日

◆ プロムナード北松戸会場

(プロムナード北松戸集会所)

毎月第2火曜日

◆ 八ヶ崎会場(八ヶ崎会館)

毎月第3火曜日

各会場とも 10時～11時30分

1・8月 祝日はお休みです



ボランティア部

ひまわりサロン



◆ひまわりサロン◆ 参加費 100円

馬橋東市民センター	第2(金)
八ヶ崎会館	第1(木)
三日月会館	第1(水)
中和倉集会所	第3(火)
各会場とも	13:30～15:30



新春落語会



アコーディオンの伴奏に合わせて

◆ひまわり健康麻雀教室◆

参加費 200円	9:30～15:00
馬橋東市民センター	第2・第4(金)



◆歌声喫茶◆ 参加費 100円

馬橋東市民センター	第4(金)
八ヶ崎会館	第2(火)
(場所日時ともに上記に変更)	
各会場とも	13:30～15:30

高齢者部

ふれあい会食会

70歳以上 参加費 300円
(お一人暮らしの方で、市に登録して頂きます)
毎月第3(水)12:00～ (7・8月は休み)
会場 馬橋東市民センター
八ヶ崎市民センター



*詳しくは馬橋地区社協事務所にお尋ねください。

食事と演芸や講演・体操・フラワーアレンジメントなど
いろいろと楽しんでいます。



評議員交流会



令和6年1月20日（土）



馬橋東市民センターにおいて、馬橋地区社会福祉協議会評議員交流会が開催されました。

講演は、松戸市立博物館学芸員林幸太郎氏による「近現代の馬橋のあゆみ」－高度成長期を中心に－をテーマとして

1 明治から大正時代の馬橋

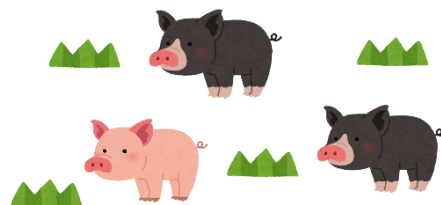
1878年(明治11年)に郡区町村編成法の公布により、明治22年4月町村制施行により馬橋村が誕生した。

大正8年ころの馬橋村は、馬橋・新作・中根・三ヶ月・幸谷等11か所人口2,623人(437戸)の規模だった。

明治7年に尋常小学校が開校され、産業としては、水田が多く農業と養豚業が盛んであった。

馬橋駅は、明治31年8月に開業された。

大正5年に流山線も馬橋駅から流山駅まで運行が開始された。



2 昭和の馬橋と高度経済成長

日中戦争が長期化し、昭和13年5月国家総動員法が施行、銃後後援等の各種対策が進められた。

昭和18年4月市制施行により松戸市が誕生(人口40,433人)

昭和30年松戸市の都市計画により、農業が主体の地域から東京都の衛星都市として発展を遂げてきた。

人口で見ても昭和27年(63,000人)平成17年(482,300人)となり現在に至っている。

以上が講演内容を抜粋したのですが、馬橋の歴史について、奥深く知ることができました。

交流会では、元日に発生した能登半島における地震に対し義援金を送るなどの決議もあり、ご来賓の方々をはじめ多数の評議員の参加で有意義な会となりました。



寄付のご協力をお願いします

- ・ご家庭に眠っている未開封、常温品、賞味期限が2か月以上ある食品(乾麺、缶詰など)
- ・使用済み切手、書き損じはがき、入れ歯



馬橋東市民センター内の馬橋地区社協までお持ちください。
お問い合わせ先 電話 047-346-2758





松戸市立八ヶ崎第二小学校

八ヶ崎第二小学校は、昭和52年4月1日に小金小、高木小、八ヶ崎小の一部地域の児童が集まり開校しました。開校当時の児童数は594名。開校から児童数は増え、一番多かった昭和57年は863名。平成25年までは、毎年約500名の児童が学んでいました。開校47年を迎えた、令和5年度の児童数は345名です。地域の方々に見守られながら、『かしこく・やさしく・たくましく』成長しております。



また、歯科保健の推進に取り組み、「全日本学校歯科保健優良校賞」や「全国健康教育推進学校優良校賞」を受賞いたしました。

今後も学校教育目標である『かしこく・やさしく・たくましく』をモットーに地域・保護者の皆様と共に児童の成長へとつなげていくことができればと思います。



評議員研修会



令和5年12月16日に社協の日帰り研修会が行われました。当日は12月中旬とは思えない穏やかな天候に恵まれて、社協の各部所で活躍されている総勢 35 名の皆さんと、有意義な一日を過ごすことができました。

今回の研修の目的地は栃木県足利市の「社会福祉法人ころもる会『ころも学園』」の視察と併設されている『ココ・ファーム・ワイナリー』の見学でした。当日は12月中旬ということで葡萄の収穫作業をされている学園の方々とお会いすることはできませんでした。山肌を切り開いてできた急斜面の畑で収穫された葡萄から作られたワインを試飲しました。ワイナリーのスタッフの方より『ころも学園』の生い立ちと園生が、生き活きと収穫やワインの醸造に従事されていることをお聞きました。このワインはサミットの晩餐会で採用されるなど世界的に評価が高く、その飲みごたえは芳醇でした。

八ヶ崎第一町会 会長 斎藤英人



《編集後記》

元日早々、能登半島における震度 7 の地震で多くの犠牲者がで、復旧までには数年を要すると言われております。馬橋地区においても、いつどんな災害が起こるかわかりません。今回の地震を『対岸の火事』にすることなく、この機会に防災対策を各人が確認し被害を最小限にできるよう地域ぐるみで臨みたいものです。

広報部長 矢口四郎

